

住民基本台帳人口移動報告
平成28年(2016年)結果
(要約)

MIC Ministry of Internal Affairs
and Communications
平成29年1月31日

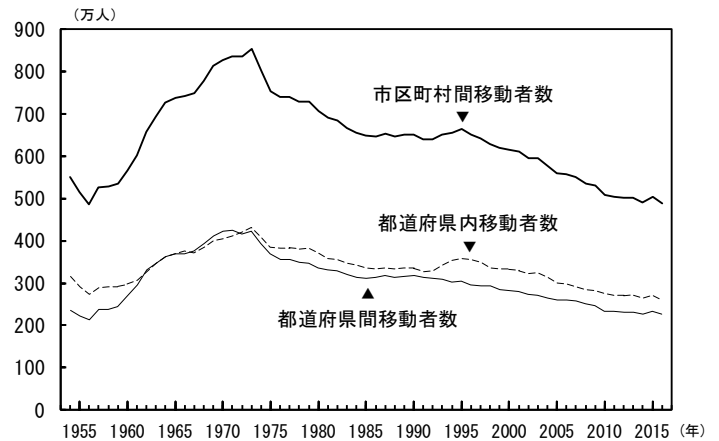
1 全国の移動状況(日本人移動者)

都道府県間移動者数は2年ぶりの減少

- 2016年における日本人の市区町村間移動者数は488万967人となり、2年ぶりの減少
- 都道府県間移動者数は227万5331人となり、2年ぶりの減少
- 都道府県内移動者数は260万5636人となり、2年ぶりの減少

(「結果の概要」1ページ)

図1 移動者数の推移(日本人移動者)
(1954年~2016年)

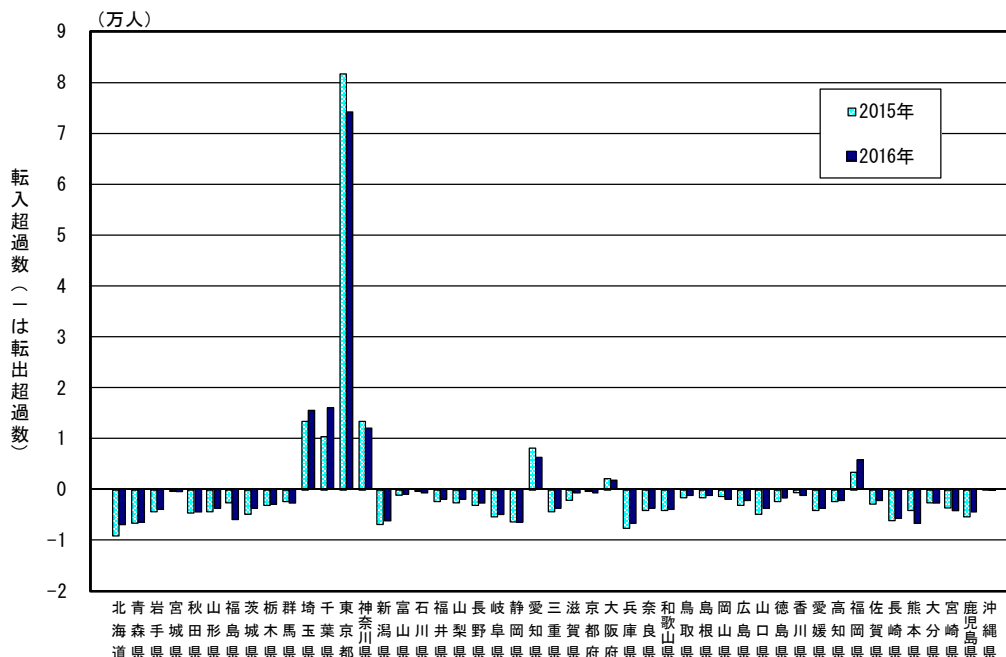


東京都の転入超過数は5年ぶりの減少。福島県の転出超過数は3444人の増加

- 2016年における都道府県別の転入・転出超過数をみると、転入超過となっているのは7都府県で、東京都の転入超過数は5年ぶり、神奈川県は4年ぶりの減少
- 転出超過となっているのは北海道(6874人)、熊本県(6791人)、兵庫県(6760人)、静岡県(6390人)、青森県(6323人)、新潟県(6189人)など40道府県。福島県の転出超過数は3444人の増加、熊本県は2858人の増加

(「結果の概要」5ページ)

図2 都道府県別転入・転出超過数(日本人移動者)(2015年, 2016年)

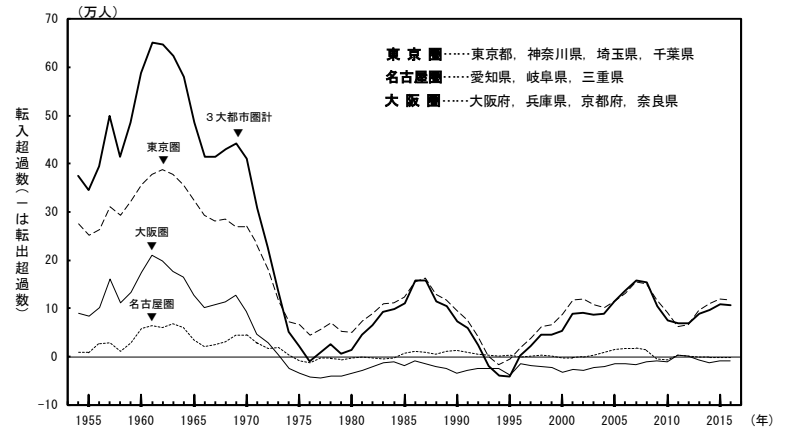


東京圏の転入超過数は5年ぶりの減少。名古屋圏及び大阪圏は共に4年連続の転出超過

- 2016年における3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）の転入・転出超過数をみると、3大都市圏全体では10万6170人の転入超過。前年に比べ2743人の減少
- 東京圏は11万7868人の転入超過。前年に比べ1489人の減少、5年ぶりの減少。21年連続の転入超過
- 名古屋圏は2363人の転出超過。4年連続の転出超過
- 大阪圏は9335人の転出超過。4年連続の転出超過

（「結果の概要」6～12ページ）

図3 3大都市圏の転入・転出超過数の推移（日本人移動者）（1954年～2016年）



全国の市町村のうち7割以上が転出超過

- 2016年における全国1719市町村^{注1)}のうち、転入超過^{注2)}は東京都特別区部（5万8207人）、大阪府大阪市（9474人）、北海道札幌市（9137人）など424市町村。全市町村の24.7%
- 転出超過は福岡県北九州市（2623人）、長崎県長崎市（1547人）、熊本県熊本市（1540人）など1295市町村。全市町村の75.3%

（「結果の概要」13～14ページ）

注1) 東京都特別区部は1市として扱う。
注2) 転入超過数0の市町村については転入超過に含める。

表1 転入・転出超過数上位20市町村（日本人移動者）（2015年、2016年）

| 転入超過数の上位20市町村 | | | | 転出超過数の上位20市町村 | | | | | |
|---------------|----------------|--------|--------|---------------|-----------|-------------|--------|--------|--------|
| | | 2016年 | 2015年 | 対前年増減数 | | 2016年 | 2015年 | 対前年増減数 | |
| 1 (1) | 東京都特別区部 (東京都) | 58,207 | 68,917 | -10,710 | 1 (1) | 北九州市 (福岡県) | -2,623 | -3,088 | 465 |
| 2 (2) | 大阪府大阪市 (大阪府) | 9,474 | 11,662 | -2,188 | 2 (3) | 長崎市 (長崎県) | -1,547 | -1,574 | 27 |
| 3 (4) | 北海道札幌市 (北海道) | 9,137 | 8,173 | 964 | 3 (98) | 熊本市 (熊本県) | -1,540 | -449 | -1,091 |
| 4 (7) | 埼玉県さいたま市 (埼玉県) | 8,655 | 6,921 | 1,734 | 4 (9) | 東大阪市 (大阪府) | -1,507 | -1,186 | -321 |
| 5 (3) | 福岡県福岡市 (福岡県) | 8,471 | 8,880 | -409 | 5 (5) | 青森市 (青森県) | -1,353 | -1,436 | 83 |
| 6 (5) | 神奈川県川崎市 (神奈川県) | 6,839 | 7,869 | -1,030 | 6 (1630) | 益城町 (熊本県) | -1,319 | 346 | -1,665 |
| 7 (6) | 愛知県名古屋市 (愛知県) | 5,950 | 7,276 | -1,326 | 7 (6) | 寝屋川市 (大阪府) | -1,294 | -1,363 | 69 |
| 8 (10) | 千葉県流山市 (千葉県) | 3,582 | 2,989 | 593 | 8 (2) | 横須賀市 (神奈川県) | -1,266 | -1,785 | 519 |
| 9 (8) | 神奈川県横浜市 (神奈川県) | 2,911 | 4,026 | -1,115 | 9 (4) | 日立市 (茨城県) | -1,250 | -1,504 | 254 |
| 10 (16) | 東京都調布市 (東京都) | 2,837 | 1,661 | 1,176 | 10 (12) | 堺市 (大阪府) | -1,206 | -1,097 | -109 |
| 11 (13) | 千葉県柏市 (千葉県) | 2,701 | 2,062 | 639 | 11 (61) | 那覇市 (沖縄県) | -1,197 | -556 | -641 |
| 12 (22) | 千葉県船橋市 (千葉県) | 2,304 | 1,505 | 799 | 12 (8) | 下関市 (山口県) | -1,188 | -1,330 | 142 |
| 13 (14) | 千葉県習志野市 (千葉県) | 2,254 | 1,902 | 352 | 13 (23) | 函館市 (北海道) | -1,073 | -889 | -184 |
| 14 (11) | 神奈川県藤沢市 (神奈川県) | 2,181 | 2,233 | -52 | 14 (17) | 佐世保市 (長崎県) | -1,053 | -962 | -91 |
| 15 (19) | 千葉県市川市 (千葉県) | 2,083 | 1,601 | 482 | 15 (26) | 釧路市 (北海道) | -1,002 | -884 | -118 |
| 16 (33) | 千葉県印西市 (千葉県) | 2,041 | 1,064 | 977 | 16 (1120) | 宮崎市 (宮崎県) | -994 | -27 | -967 |
| 17 (15) | 茨城県つくば市 (茨城県) | 2,033 | 1,893 | 140 | 17 (69) | 高知市 (高知県) | -947 | -540 | -407 |
| 18 (54) | 東京都町田市 (東京都) | 1,946 | 655 | 1,291 | 18 (38) | 豊橋市 (愛知県) | -942 | -675 | -267 |
| 19 (12) | 埼玉県越谷市 (埼玉県) | 1,905 | 2,181 | -276 | 19 (10) | 姫路市 (兵庫県) | -930 | -1,173 | 243 |
| 20 (9) | 大阪府吹田市 (大阪府) | 1,872 | 3,178 | -1,306 | 20 (18) | 八戸市 (青森県) | -908 | -936 | 28 |

注1) () 内の数字は2015年の順位。
注2) 東京都特別区部は1市として扱う。
注3) 転入・転出超過数の「-」は転出超過を表す。

2 岩手県、宮城県及び福島県の移動状況（日本人移動者）

3県全てで引き続き転出超過。福島県の転出超過数は2年連続の増加

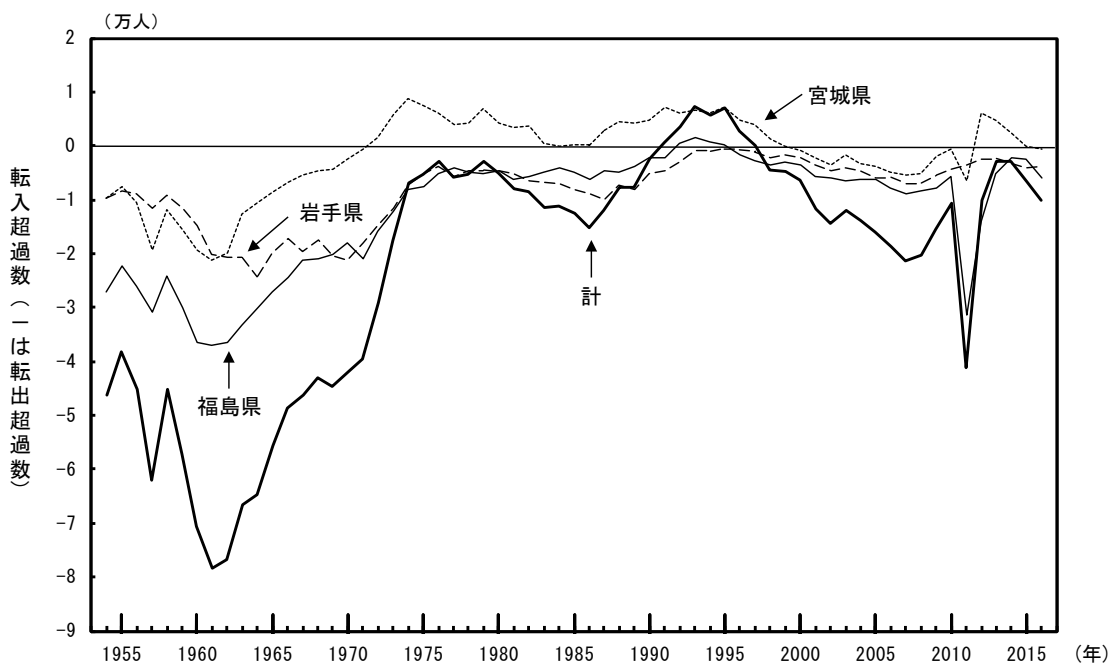
- 2016年における岩手県、宮城県及び福島県の転出超過数の合計は1万192人となり、前年に比べ3599人の増加
- 岩手県は3870人の転出超過。前年に比べ252人の減少。4年ぶりの減少
- 宮城県は483人の転出超過。2年連続の転出超過
- 福島県は5839人の転出超過。前年に比べ3444人の増加。2年連続の増加

（「結果の概要」15～18ページ）

表2 岩手県、宮城県及び福島県の転入・転出超過数（日本人移動者）
（2010年～2016年）

| 区 分 | | 転 入 超 過 数（－は転出超過） | | | | | | |
|-----|----|-------------------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|
| | | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
| 計 | 総数 | -10,546 | -41,226 | -10,159 | -2,975 | -2,974 | -6,593 | -10,192 |
| | 男 | -4,023 | -17,394 | -1,855 | 1,354 | 1,094 | -830 | -3,506 |
| | 女 | -6,523 | -23,832 | -8,304 | -4,329 | -4,068 | -5,763 | -6,686 |
| 岩手県 | 総数 | -4,238 | -3,443 | -2,385 | -2,431 | -3,200 | -4,122 | -3,870 |
| | 男 | -1,680 | -1,376 | -691 | -660 | -1,324 | -1,660 | -1,533 |
| | 女 | -2,558 | -2,067 | -1,694 | -1,771 | -1,876 | -2,462 | -2,337 |
| 宮城県 | 総数 | -556 | -6,402 | 6,069 | 4,656 | 2,437 | -76 | -483 |
| | 男 | -94 | -2,220 | 4,550 | 3,295 | 1,530 | 293 | 98 |
| | 女 | -462 | -4,182 | 1,519 | 1,361 | 907 | -369 | -581 |
| 福島県 | 総数 | -5,752 | -31,381 | -13,843 | -5,200 | -2,211 | -2,395 | -5,839 |
| | 男 | -2,249 | -13,798 | -5,714 | -1,281 | 888 | 537 | -2,071 |
| | 女 | -3,503 | -17,583 | -8,129 | -3,919 | -3,099 | -2,932 | -3,768 |

図4 岩手県、宮城県及び福島県の転入・転出超過数の推移（日本人移動者）
（1954年～2016年）



本報告における移動者数は、住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）の規定により市町村に届出等のあった転入者に係る情報を集計したものです。

したがって、災害（東日本大震災、平成 28 年熊本地震等）の影響を受けて被災地から避難した人等に係る移動については、避難先の市町村に転入の届出があった人についてのみ、移動者として計上されています。

問合せ先：総務省統計局国勢統計課人口移動調査係（TEL：03-5273-1157）



詳細は統計局ホームページ住民基本台帳人口移動報告のページ

(<http://www.stat.go.jp/data/idou/index.htm>) でも御覧になれます。